

指定管理導入施設実績評価シート(平成28年度)

	施設所管課	産業観光部 農林水産課
施設名	真野舟だまり及び西ノ切舟だまり	
指定管理者	堅田漁業協同組合	
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	
指定管理料	年額 377,000円 (総額 1,885,000円)	
設置目的	漁業者の船を停泊する場所として設置している。	
業務内容	真野舟だまり及び西ノ切舟だまりの管理に関する業務 ・護岸、係船岸、消波堤、物揚場、公共用地等に係る日常管理及び清掃除草業務 ・泊地、舟だまり外周辺等浮遊物及び藻の収集運搬処分業務 ・船舶入出港届出受理業務 ・船舶入出港隻数調査業務 ・舟だまり施設修繕業務	

主な成果 (自主事業含む)	安全管理対策として施設の安全確保と危険の未然防止に努め、平成28年度中も漁港内において事故なく安全管理ができています。
	【主な自主事業実施による成果】
	なし

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	施設の設置目的は十分に理解し管理運営に務めた。	B (良好)	施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていた。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	事業計画書に沿った職員を配置し、出勤状況、勤務形態等、労働条件を遵守し適正に行った。	B (良好)	事業計画書に沿った職員を配置し、出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であった。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できた。	B (良好)	事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できていた。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	A (優良)	関係法令、条例等を遵守した。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守していた。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法 (実地調査)	A (優良)	個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていた。	B (良好)	個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていた。
管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B (良好)	業務日誌等を適切に整備、保管していた。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行い、事業計画書等の提出を適正に行なった。	B (良好)	市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行い、事業計画書等の提出や内容が適正であった。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時のマニュアルが整備し、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を行った。	B (良好)	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底が図られていた。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設 項目		B (良好)		B (良好)	

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
II 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じた。	B (良好)	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じられていた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	組合員数、漁船数等が前年度と比較し適正な水準であった。	B (良好)	組合員数、漁船数等が前年度と比較し適正な水準であった。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	職員の対応は迅速かつ適切に行い、服装、言葉遣い、接客態度等には注意し適切に行っていた。	B (良好)	職員の対応は迅速かつ適度、服装、言葉遣い、接客態度等の接遇も適切に行われていた。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	事業計画書に則し、事業を計画どおり実施した。	B (良好)	事業計画書に則し、事業を計画どおり実施していた。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	日常の清掃、保安、警備は適切に実施し、植栽、樹木等の維持管理も定期的に行っていた。	B (良好)	日常の清掃、保安、警備は適切に実施し、植栽、樹木等の維持管理も定期的に行っていた。美観が保たれていた。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	施設案内等の情報発信を適切に行っていた。	B (良好)	施設案内等の情報発信が適切に行われていた。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていた。	B (良好)	省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	A (優良)	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立し、迅速かつ適切に対応した。	B (良好)	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立し、迅速かつ適切に対応していた。
利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映させた。	B (良好)	利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映させていた。	
《II 総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目/当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	
III 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行った。	B (良好)	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っていた。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなるよう目標達成に努力した。	B (良好)	予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出がプラスとなるよう努力していた。
	経費削減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	経費削減に向けた取り組みを積極的に実施した。	B (良好)	経費削減に向けた取り組みを積極的に実施していた。
《III 総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	
IV その他	その他					
《IV 総括》 その他に関する評価【当施設 項目】						

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 ・釣り人等のゴミの投棄が課題である。 ・藻の大量発生による処分費用の計上を望む。
	【施設所管課】 舟だまりが建設され、相当経過年数が経っているので、計画的な施設改修をしていかなければならない。

※評価基準: 項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A~D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

